

信条

本会は、同窓生相互の連絡を密にして親睦を深め、社会学部及び法政大学の発展のために活動することを目的とする。
(会則第3条)

法政大学社会学部 同窓会報

Vol.47

法政大学社会学部同窓会

発行人 高橋 敏 (同窓会会長)
編集人 吉川新吾 (会報委員長)
〒194-0298 東京都町田市相原町 4-3-42
法政大学3号館 (図書館・研究所棟) 5階
TEL・FAX 042-783-2421
http://www.hoseisoc-dousoukai.jp/
郵便振替口座 02 東京 00140-1-63762

社会学部同窓会の未来のかたち

アカデミックコミュニティは卒業後も広がる!

社会学部同窓会は、2016年度より、その活動がさらにパワーアップします。これまで活動の中心だった50～60代以上の世代だけでなく、新卒・20代、30～40代のファミリー層の参加が期待できる魅力的な活動を展開し、法政大学社会学部「アカデミックコミュニティ」(※)の社会的延伸を図っていきます。(高橋敏)

(※) アカデミックコミュニティ……学びのための共同体。その中心はゼミ活動

誰もが参加したくなる活動デザイン

しろう。校友会の健全な発展に力を尽くす

昨年(15年)6月の定期総会で確認した「社会学部同窓会活動デザイン」(図参照)をご覧ください。同窓会の会則には、「本会の会員は、法政大学社会学部卒業生、同大学院社会学専攻修生、中央労働学園専門学校(同大学)卒業生をもつて構成員とする」(第4条1項)と明記されています。しかしながら社会学部同窓会に自覚的に加入している方は卒業生の一部に過ぎません。戦後の日本社会において常に先進的な役割を果たしてきた法政大学社会学部に愛着を持つ卒業生は多く存在します。その大多数の願いに応え、活動をダイナミックに展開しなければならぬと考えます。会員の高齢化や減少傾向を跳ね返して魅力的な活動を展開していきま

会は、校友会の活動に埋没するものではありません。学部と大学全体の卒業生組織の重複について会費負担増をはじめ懸念の声もありますが、社会学部同窓会には独自の使命があると考えます。まずは、社会学部、在学生の支援です。さらに、社会学部卒業生相互の親睦と居場所づくりを図り、同窓会文化の発展を目指していきたいと思えます。社会学部の結束とネットワークを広く社会に広げ、社会学部卒業生が社会学部同窓会の存在意義に確かな自信を持ち得ることを目指します。

公式ウェブサイト刷新 SNSもフル稼働

インターネットの普及は個人同士のネットワークを無限に広げています。とりわけ、ツイッターやフェイスブックに代表されるSNS(ソーシャルネットワーク)は、社会学部同窓会が個人同士のネットワークを無限に広げています。とりわけ、ツイッターやフェイスブックに代表されるSNS(ソーシャルネットワーク)は、社会学部同窓会が個人同士のネットワークを無限に広げています。



リニューアルした社会学部同窓会ウェブサイト

社会学部同窓会の活性化をめざして

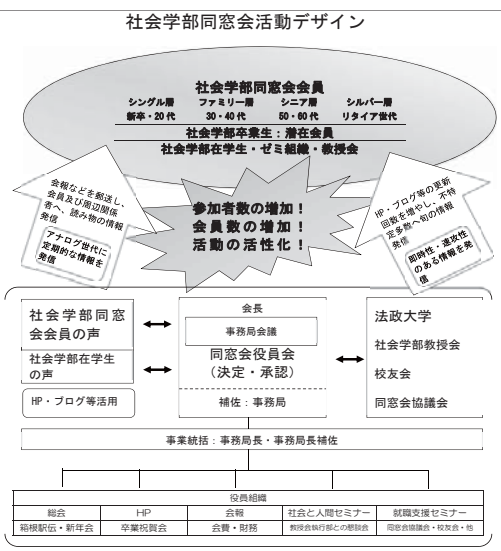
社会学部同窓会会長 高橋 敏

新年明けましておめでとうございます。2016年が皆様にとって良い年でありますようお祈り申し上げます。本年は、箱根駅伝に法政大学チームが出場します。声高らかに応援しましょう。さて、学部同窓会の存在意義を「同窓生相互の親睦」「大学・在学生の支援」「同窓会文化の発展」と確認の上、改革を推進中です。次の3点について経過をご報告します。【発信力の強化】これまで同窓生の皆様、明けましておめでとうございませう。本年は、2014年9月中に登録会員情報の正確性を期して名簿整理を重点事業と位置づけ、事務局員の増員を図ってこれを行いま



社会学部同窓会会長 田中 充

16年、社会学部同窓会活動のバージョンアップの年です。このために、昨年中に登録会員情報の正確性を期して名簿整理を重点事業と位置づけ、事務局員の増員を図ってこれを行いま



このために、社会学部同窓会は、既存ウェブサイトの大リニューアルを図り(社会学部同窓会ウェブサイト参照)、SNSもフル稼働し、情報発信と無限のネットワーク自体が同窓会加入者のメリットとなるネットワーク活用を目指します。具体的には、各ゼミ単位の交流はもちろん、卒業生個人や先生方のSNSともリンクするなど、法政大学社会学部アカデミックコミュニティのポータルサイトをウェブ上に実現できればと考えています。

新会員大募集! 魅力あふれる活動、一緒に

局に気軽に電話を! 1203030 構想の策定を



上林千恵子教授

社会学部同窓会員の皆様、新しい年を如お迎えになりましたが、私は96年に本学部に着任いたしました。私が、それ以前の84年から91年にかけても非常勤講師を務めましたので、最初の



初の単著『外国人労働者受け入れと日本社会』 わかりやすいと好評です。

上林千恵子 教授 (産業社会学担当)



出版会(15年)というタイトルで、過去25年間に書き溜めた外国人労働者研究を年代順に構成した論文集です。焦点は外国人技能実習制度に充てられています。日本社会が今後にならなければならない

出版会(15年)というタイトルで、過去25年間に書き溜めた外国人労働者研究を年代順に構成した論文集です。焦点は外国人技能実習制度に充てられています。日本社会が今後にならなければならない

出版会(15年)というタイトルで、過去25年間に書き溜めた外国人労働者研究を年代順に構成した論文集です。焦点は外国人技能実習制度に充てられています。日本社会が今後にならなければならない



ゼミ生と研究室で

たまたまです。とにかく、多くの雑事に支配される日常生活の中でこうした本をまとめることができたのも、研究環境に恵まれた本学に奉職できたためです。で、今は感謝の念で一杯です。

展の両者をかみ合わせながら授業を進めています。受講生の中でこうした本をまとめることができたのも、研究環境に恵まれた本学に奉職できたためです。で、今は感謝の念で一杯です。



玉手秀人さん

今回は宮城県角田市出身の玉手秀人さんに学生生活のことを聞きました。高校時代は廃部寸前だった「茶道部」に入り日本人特有の「和の心」「我慢(忍耐)」を習得したそうです。(聞き手：中正美)



認知症問題の啓発に関わる仕事を

メディア社会学科3年 玉手秀人さん(水島宏明ゼミ)

法政大学社会学部に入学した理由は、経済学も、法学にも興味がない、法政大学社会学部メディア社会学科を第一希望で望みました。

初めて多摩キャンパスに来たときの印象。自然がとても豊かだと思いました。友人の中には都会の暮らしに疲れている人がいますが、多摩キャンパスでは伸び伸びとしたキャンパスライフが送れます。とても良い環境です。

今年、高齢者サポートボランティアに参加しながら「若年性認知症」について、前期、後期各1本の映像を作成。前期では、20分間の映像作品を作成し、大

阪ヒューマンデザインセンター映画祭」に出品し入賞できました。10月10日、水島ゼミ、藤代ゼミ合同で発表会を行いました。

「サークル活動について高齢者ボランティアサークルに所属しています。月に3〜4回、八王子市内にある老人ホームを訪問し、傾聴ボランティアをしています。高齢者の不安や不満を少しでも軽減できたらと

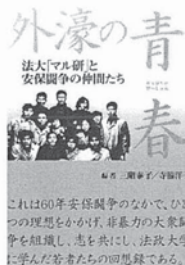
思っています。誰かに話を聞いてもらうことは認知症の進行を遅らせる効果があるかもしれません。認知症の人の日常生活はとても大変、と感じる人は多いでしょう。でも、できることはたくさんあります。ですから、できることを一緒に取り組んであげようという周囲の人間関係がとても大事だと考えています。

外濠の青春

法大「マル研」と安保闘争の仲間たち

三階泰子・寺脇洋子 編

四六判・288ページ 定価 1728円(本体 1600円+税)



あの日、私たちは国会に向かって歩いた。
それからを、私たちはどう生きてきたのだろうか。
ひとつの理想をかかげて、非暴力の大众闘争を組織し、
法政大学に共に学んだ若者たちの回想と、その後に歩んだ道。

<本書の目次から>

都政調査会から大学教員へ 寺脇隆夫
「政治家+専門家」の大学職員として 落合正行
保育園で子どもたちの成長を見つめ続けて 清野洋子
南会津の地に根ざした三七年の教育 鈴木元夫
住民運動・市民運動の旗手として 岡田隆郎
ロマンを求め、民衆社・澤田出版を創業 沢田明治
社員を一人も敵首しない、ぶれない経営 岩瀬宣郎
物書きとして「子ども」の心に寄り添う 斎藤次郎
「神田川」の青春と、子どもたちの瞳に励まされて 米山千恵(賢司)
保育園園長と大学教授の二足のわらじ 村山祐一
人生の出会いを紡いで感じた奇跡 浅野陽子
文化創造の実践者、支援者として 種田庸有
幾つもの理不尽に挑み続けて 三階泰子
障害を持った子に生きる力を願って 寺脇洋子
六〇年安保とその後——主権在民の危機を憂う 河合恒生
(解説)「六〇年安保」とは 五十嵐 仁



今年の実現に向かう年、 アクションプランの年

田中 優子 (法政大学総長・社会学部教授)

総長になったばかり、このような気がしていましたが、もう今年は総長選挙の年です。マフエストを実現していくこと、長期ビジョンH O S E I 2030をまとめていく1年間です。

そのなかで、やはり社会学部をはじめとする多摩キャンパスの学生たちの一部には、都心の学習が必要だと考えています。今までの学部増設と大規模建築によって、法政大学の社会

的評価は確実に高まりました。しかし一方で、今後しばらくは新しい土地購入や建築を予定することができません。付属の第一中高新校舎が完成し、今年の春には完成を祝う祝賀会がこなわれます。市ヶ谷キャンパスも、新校舎建設の真っ最中です。それらの華やかな建築の陰で、今後の移動や空間の展開がままならない部署もたくさんあります。だからこそ、長期ビジョンが必要なのです。そして、

多摩キャンパスの「コミュニティ・インスティテュート」という、英語で講義をおこなう横断の仕組みの完成も必要です。学部の横の連携を強くし、風通しを良くし、学部を大きくくりにしながら、「移動」を含めた新しい動きを少しでも作り出していくのです。

クシヨンプランの年にします。3月末には長期ビジョンを完成させます。それをもとに、これから何となく話合い、具体的な案を出し合う時期になります。社会学部の皆さん、そして卒業生の皆さん、どこに向かつて私たちは変わっていくのか、どのような教育研究現場を実現していくのか、遠い将来の夢としてではなく、目下のこととして、どうか一緒に考え下さい。



多摩キャンパスの 新たな構想に注目を

増田 正人 (常務理事・社会学部教授)

2016年を迎え、今期の理事会も任期の半ばを過ぎ、時間の経過の速さにちょっと驚いています。今期の柱の一つである法政2030では、中間報告に続いて、昨年9月に「法政2030をめぐる論点の提示」(法政2030 NEWS、第10号)を出し、学内各層における討論を呼びかけました。基本的には、18歳人口の減少、大学に対

する社会的要請の変化を受けて、本学の教育研究体制を改革する、②上記に合わせて、多摩キャンパスの教育研究組織の一部を市ヶ谷キャンパス近隣に移転する、③改革の実現のために、本学の財政支出構造を再編する、という骨子に基づいて、様々な改革を進めていくという提案です。16年度は、各層での議論を踏まえ、最終答申をまとめ、それ

に基づいて具体的な行動計画(アクションプラン)を作成、実施していきます。多摩キャンパスは、郊外型のキャンパスの特性をいかした学部や教育研究組織を中心にして再編されていくこととなります。昨年4月から、多摩キャンパス担当の副学長がかけられるようになり、現在、経済学部の新田副学長を中心にしてグローバル・コミュニティ・

インスティテュート・多摩4学部共通の英語のみ卒業所要単位が取得できるコース)の設置準備を進めています。数年以内に、多くの留学生を受け入れるキャンパスに近づくべく、このこととなります。改革は始まったばかりですが、多摩キャンパスのこれからの発展に期待していただきたいと思います。

一般社団法人 法政大学校友会

年初に第1回代表議員選挙 本格的な活動へ、基盤固める。

社会学部同窓会・事務局長 水上 久忠

14年4月に誕生した全学卒の卒業生組織「一般社団法人法政大学校友会」は、2年間の助走期間を経て16年度から本格的にその活動を開始する。そのための第1回代表議員の選挙が1月8日・15日に実施され、社会学部同窓会からは中庄美副会長が代表議員に立候補している(その信任投票は社会学部同窓会内の校友会員で実施済み)。社会学部同窓会は、社会学部同窓会を第一所属団体とする校友会の会員数に基づき1名の代表議員を出すことができる。社会学部同窓会の校友会代表議員候補の選定方法は15年度総会で議題とされ、16年度総会で議論とされた。校友会の会員数は15年10月1日時点で約1万8000人だが、毎年度の全卒業生が全員加入する組織のため、今後急速に組織規模を拡大させていくことになる。多種多様な卒業生の要望に応えられる卒業生組織を作っていくことが最大の課題だ。社会学部同窓会は、旧校友会の不祥事の際に卒業生と教職員が力を合わせ声を上げた伝統に根ざし、校友会をより良いものにしていくために積極的に活動していく。

校友会の当面の企画は、1月23日、新年を祝う会からスタート。東京・お台場のホテルグランパシフィックで、会費は1万2000円(同伴家族は8000円)。参加申し込みは社会学部同窓会事務局、お近くの役員まで。

船橋先生の遺志を継ぐシンポジウム開催

信州大学人文学部准教授 茅野 恒秀

14年8月に急逝した船橋晴俊先生を偲ぶ会が、15年7月12日、市ヶ谷キャンパスで開催されました。記念シンポジウムは350人が会場を埋めつくし、田中優子法政大学総長ら3人の講演と、5人のパネリストが各分野で先生

の遺志を継ぐために討論を行いました。先生との思い出を語りあうだけでなく、公共圏の創成を常に問い続けた船橋先生の姿勢と、社会変革に向けたエネルギッシュな場となったのが印象的でした。

(01年卒、船橋晴俊ゼミ)

鈴木・大保会計事務所

公認会計士 税理士 鈴木 和男 (旧姓和田)
事務所 〒176-0012 東京都練馬区豊玉 5-7-4
TEL 03-3993-2301 FAX 03-3992-8823
自宅 〒335-0034 埼玉県戸田市笹目 3-5-10 TEL 048-421-5852
1954年3月卒 長谷川博ゼミ

法政大学社会学部同窓会 顧問
学校法人昭和第一学園 常任顧問
株式会社ふくく出版

取締役会長 森田 忠男

〒192-0903 東京都八王子市万町 34-1
TEL 042-622-6315
1956年3月卒 長谷川博ゼミ

TAK

TAKテナントビル業/マルカパーキング/パーラーあむ〜る

代表取締役 加藤 照親

〒410-1127 静岡県沼津市平島 474 TEL 055-992-0052
E-mail: t-kato@kns.biglobe.ne.jp
1959年3月卒 笠原千鶴ゼミ

法政大学名誉教授
(元経済学部教授)

村串 仁三郎

1959年3月卒 長谷川博ゼミ二部

法政大学社会学部同窓会

幹事 藤永 正順

自宅 〒733-0815 広島市西区己斐上 3-3-28
TEL 082-272-5534
1957年3月卒 中島正ゼミ

税理士法人 TMS 池袋本部事務所
税理士、社会保険労務士、行政書士

代表社員 後藤 次仁

〒171-0022 東京都豊島区南池袋 2-17-11
TEL 03-3982-8482 (FAX) 03-3988-8062
E-mail: t-gotou@tknf.co.jp
1959年3月卒 笠原千鶴ゼミ

法政大学社会学部同窓会

土屋 幸雄

自宅 〒194-0203 東京都町田市園部町 2224-4
TEL・FAX 042-783-5550
1960年3月卒 長谷川博ゼミ



東西南北

会員の 短信から

※卒業年は3月時点に記載しています。

【北海道】

札幌市

64年卒 郷久保博

会報ありがとござい
ました。後藤健さんの殺害
の記事、いたまじです
ね (佐藤毅セミ)

【埼玉県】

さいたま市

61年卒 近藤栄一

学部同窓会総会に久しぶ
りに出席しました。第一印
象、明るくなりまして。先
ず、高橋敏会長にエー
ルを送ります。頑張って下
さい。

【東京都】

世田谷区

74年卒 西脇 和彦

長男も法政にお世話に
なっています。経済学部2
年生です。(中野収セミ)

【千葉県】

千葉市

57年卒 富田寛宏

毎年、同窓先輩・後輩の
話を聞くのが楽しみです。
(村山重忠セミ)

【東京都】

世田谷区

74年卒 西脇 和彦

長男も法政にお世話に
なっています。経済学部2
年生です。(中野収セミ)

【東京都】

世田谷区

74年卒 西脇 和彦

長男も法政にお世話に
なっています。経済学部2
年生です。(中野収セミ)

【東京都】

世田谷区

74年卒 西脇 和彦

長男も法政にお世話に
なっています。経済学部2
年生です。(中野収セミ)

ラップ調のコールに乗っ

て、「民主主義はこれだ」

に新たな息吹を感じ取った

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

夏でした。(平野秀秋セミ)

和光大教員 お元気の様子

にも胸をくらしました。

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

(芝田進午セミ)

新入会員の紹介

(受付期間15年5月~15年10月)

落合淳志 (85年卒)、野本孝広 (15年卒)、

阿部有造 (88年卒)、福島博 (73年卒)、

武田亘弘 (70年卒)、鶴岡明広 (80年卒)、

風間道夫 (73年卒)、牧野浩 (88年卒)、

八塚美香 (88年卒)、渡辺礼子 (77年卒)、

石引亨 (94年卒)、卯木修平 (15年卒)、

野仲毅 (82年卒)、中込 15年卒、

都築勝彦 (65年卒)、加藤典子 (96年卒)、

櫻井智規 (96年卒)、鯨江実 (65年卒)

私論

安保利制と法政大学

山岸秀雄

69年卒 佐藤毅セミ

安保利制がこの上ない狂
暴な勢いで突っ走っていき
ました。法政大学はどう対
処したのか報告します。法
政大学憲法を考える教職員
の会の呼びかけ・賛同者
は130人になり、学内集
会を7月17日、9月10日
(40人参加)に開催し、遠
隔講義システムを使って付

属校も参加しました。千代

田4大学 法政、明治、日

大、専修)も共同講演会を

開催、国会前の集会・デモ

にも参加し、法学部の杉野

敦、山口二郎教授も各所で

積極的に発言、司会をした

のはご承知の通りです。全

国的には「学者の会」が発

起した。卒業生、退職者も参

加し、盛り上がりを見せて

います。

私は英米などの大学とN

PO(非営利法人)の連携

の現地調査などを行う中か

ら、新しい社会運動を模索

している。田中優子総長の

言う「法政大学を市民の大

学」を実現する一歩にな

ると思います。(山岸秀雄

さんは現在、法政大学大

学院連帯社会インスティ

テュートII修士課程の運営

委員長です)

すき焼き・しゃぶしゃぶ・フランス料理

創業明治5年 伝統の味と風情をご堪能下さい

吉

東

吉崎 秀夫

埼玉県川越市元町1-9-3(市役所通り)

TEL. 049-222-0102

1961年3月卒 逸見重雄セミ

法政大学社会学部同窓会

濱名 達

自宅〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町平井 888

TEL・FAX 042-597-0135

1965年3月卒 北川隆吉セミ

法政大学社会学部同窓会

理事 北條 利男

E-mail: ktmar@poplar.ocn.ne.jp

1960年3月卒 秋田成就セミ

法政大学大学院 教授 連帯社会インスティテュート・運営委員長

NPOサポートセンター 理事長

法政大学社会学部同窓会

副会長 山岸 秀雄

大学研究室 TEL・FAX 03-3264-4704

NPOサポートセンター 東京都中央区銀座 8-12-11

TEL 03-3547-3206

1969年3月卒 佐藤毅セミ

一般社団法人法政大学校友会

群馬県支部高崎支部

支部長 柳澤 昭吉

自宅〒370-0824 群馬県高崎市田町 141-1-1101

TEL 027-321-7308

1964年3月卒 佐藤毅セミ

人材形成研究所代表

結婚相談所3楽ネットクラブ 副会長

東京法政大学インスティテュート 代表議員

一般社団法人法政大学校友会 代表議員

法政大学社会学部同窓会

事務局長 水上 久忠

携帯 080-4077-1223 自宅 TEL・FAX 03-3787-3476

2002年9月卒 法政大学大学院社会科学部経済学専攻

1970年3月卒 高橋精之セミ

シャカイ人

OB・OG



中央福祉医療専門学校
中央アートスクール
理事長・校長
宮杉 早苗江さん
社会学科 70年3月卒
田沼肇ゼミ

— 学生時代の思い出は？ —
六角校舎の地下に部室があった観光事業研究会というクラブに入っていました。「資本主義社会における観光とは何ぞや」とか、学問的に探究する真面目な会合をしたり、他大生との交流イベントを楽しみました。私は、旅行が見ての入り口でしたが……。

— 田沼ゼミでは？ —
先生からは週一冊のペースで本を読むことを義務付けられました。ここで付いた習慣から今でも本が好きになっていきまし

た。先生はときおり、社会の仕組みを厳しく批判されることもありましたが、こんなに優しいお顔の先生が、という思いがありました。当時は学生数が一番多い時代で、卒論の提出はありませんでした。

— 卒業後の歩みは？ —
音楽系短大に進学、在学中からレッスンを受けていた声楽の道へ。その後、子どもたちにピアノやエレクトーンを教える仕事をしながら、38歳のときに地元、栃木県小山市で音楽の専門学校を立ち上げるようになりました。

— 歌手活動について —
もともと作曲もしていたのですが、あるとき、日本作曲家協会会長の遠藤実先生から「君はレコードを作ったほうがいい」と助言され、藤川ゆかりの名前でデビューしました。私の歌は「通信カラオケDAM」に一曲入っています。「泣きたい時は」というタイトルです。

— 今後の抱負は？ —
立ち上げたばかりの中央アートスクールを必ず成功させることです。いよいよ16年春の入学から本格スタートです。今、学生募集に力を入れています。

— 在学中の学生たちにメッセージを。 —
法政大学は自由な校風が素晴らしい。私は、その恵まれた環境の中で自分の好きなことを一貫してやってきました。人生はたった一回、好きなことをやるのが一番です。多少の苦労は覚悟の上で挑戦してください。

栃木県小山市で専門学校を経営しています！

現在、法政大学の歴史を調査・研究することを目的として設置された「法政大学史センター」に勤務している。同センターは本学の歴史に関するものであれば、すべてが業務範囲となる。いわば、法政大学史の「何でも屋」であるが、近年、最も力をいれているものが、戦時下に学生が一斉に出征することになった「学徒出陣」である。

調査の過程で様々な発見があったが、改めて気づかされたのは、本学の戦災の大きさである。1945年5月の山の空襲によって、多くの校舎が炎上し、その際に多数の貴重な史料も失われた。調査の目的は、戦時下の学生が一斉に出征することになった「学徒出陣」である。

調査の過程で様々な発見があったが、改めて気づかされたのは、本学の戦災の大きさである。1945年5月の山の空襲によって、多くの校舎が炎上し、その際に多数の貴重な史料も失われた。調査の目的は、戦時下の学生が一斉に出征することになった「学徒出陣」である。



貴重な史料の収集にご協力を
古俣達郎
04年3月卒、鈴木智道ゼミ

年2回の交流を欠かさずに ～金山ゼミOB会報告～

前田 太樹 80年卒、金山行孝ゼミ



金山ゼミOB会では、毎年6月にOB総会と称して年度初めのキックオフ、10月には秋レクと称して南会津の紅葉を楽しむ会を開催しています。今年2015年も例年通り無事終了しました。

例年のOB総会は居酒屋やレストランで開催しますが、今年のOB総会は初の試みとして、金山行孝名誉教授のご自宅のお庭でのパーティ大会を行いました。6月28日、梅雨時雨が心配でしたが、なんとこの日は雨は降らず、少し陽の差し込むBQ目でした。金山先生と奥様、お嬢様、ゼミOB18名とその家族5名の総勢26名の参加でした。

秋のレクリエーションは、ゼミOBである三野輪、真明氏がオーナーとして切り盛りする、南会津のペンション「楓林舎」にて泊りで開催するの定番となっています。例年はちょうど紅葉が美しい時期ですが、今年は少し早めの9月26日の開催で、紅葉はまだまだでしたが、おいしいお酒と料理を戴きながら、楽しい話で盛り上がりしました。金山先生とお嬢様、OB6名、その家族4名、総計12名の参加となりました(写真)。

金山ゼミOB会では、このほかにも年2回、会報の発送で金山先生においで頂き、皆で集まり懇親しています。家族も歓迎、子供同伴での参加はごく普通、ゼミの卒業後も疑似OBは変わらず増えています。それが、特異なOB会なのです。

Chuo 学校法人中央学園
中央福祉医療専門学校

理事長 校長 **宮杉 早苗江**

本部〒323-0022 栃木県小山市駅東通り 2-24-28
TEL 0285-24-1571 FAX 0285-24-2522
E-mail: msanae@peach.ocn.ne.jp
http://www.chuo-fukushiyaku.ac.jp
1970年3月卒 田沼肇ゼミ

東京実業有限公司

代表取締役 **千葉 正顕**

〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-11-10 コハバビル 2F
TEL・FAX 03-5577-3151 携帯 090-4415-2515
1961年3月卒 山本隆ゼミ

柏市地域づくり推進委員会 委員
法政大学社会学部同窓会

理事 **中村 一廣**

自宅〒277-0066 千葉県柏市永家台 3-8-3
1961年3月卒 堀島宏ゼミ

法政大学社会学部同窓会

常任顧問 **中山 重臣**

自宅〒242-0008 神奈川県大和市中央林間 4-29-14
TEL・FAX 046-275-3022
1961年3月卒 土生長穂ゼミ

法政大学評議員
株式会社新潟放送

代表取締役 社長 **竹石 松次**

〒950-0972 新潟県新潟市中央区新和 3-12-6
1966年3月卒 佐藤毅ゼミ

法政大学社会学部同窓会

理事 **塩田 利明**

1967年3月卒 土生長穂ゼミ



第45回全日本大学駅伝対校選手権大会(伊勢駅伝)でゴールを切る松田恵彦選手(社会学部4年・当時)
【法政大学広報課提供】

2年ぶりの箱根駅伝！ 応援と新年会にご参加を

社会学部同窓会は1月3日(日)、箱根駅伝応援を兼ねた新年会を開く。陸上部OBで箱根駅伝に選手として参加経験のある中正美副会長の解説付き。

集合時間と場所は12時30分、京浜急行電鉄、青物横丁駅下車、青物横丁交差点(法政大学のぼり旗が目印)。午後2時から新年会。「庄屋」青物横丁店で(品川区南品川3の5の35、電話03・3458・2555)。会費4000円。

新年会に参加ご希望の方は必ずお近くの役員か、事務局までご連絡を。問い合わせは中副会長へ。携帯090・8586・1242。

高岡岑郷(57年卒)
15年6月逝去
元東京都教職員組合委員長
東京革新懇事務局・代表世話人
神田千恵(72年卒)
15年10月逝去
小島衛(55年卒)
13年8月逝去

【訃報】

ご遺族の方から次の会員のご逝去のご連絡がありました。社会学部同窓会の発展にご尽力ありがとうございました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

高橋 慈夫(69年卒)
15年5月逝去

「法政大学社会学部同窓会協議会」の活動

14年4月、「一般社団法人法政大学校友会」の発足に合わせ「法政大学社会学部同窓会協議会」が発足しました。改めて、校友会と同窓会協議会との関係や活動などについてお知らせ致します。(高橋敏)

○校友会と社会学部同窓会
ご承知のように、校友会は法政大学の全卒業生の力を結集しよとする組織です。社会学部同窓会の校友会永久会員は50名を数え、来年には校友会に代表議員1名(中正美 社会学部同窓会副会長・同代表幹事補佐)を送ることとなります。

○同窓会協議会
同窓会協議会は同窓会の独立性を保ちながら、校友会の重要パートナーとして発言権を有していくと共に、連携・協力しあいが各同窓会組織の発展を目指すものです。同窓会協議会には、法学部同窓会・文学部同窓会・経済学部同窓会・理系同窓会・社会学部同窓会・経営学部同窓会・人間環境学部同窓会の7学部同窓会が所属しています。

○同窓会協議会の活動
2力月に1度、7学部同窓会代表が集まり同窓会協議会理事が開催され、大規模な情報共有や同窓会活動の情報交換が行われています。また、校友会側からも担当が同席して校友会事業などについて意見交換が行われています。社会学部同窓会協議会を通じて各同窓会と情報を共有し、連携・協力を図りながら同窓会事業の充実を図っていきます。

教授会執行部と懇談会

学部棟内に同窓会事務所を 教授会執行部に要望

社会学部同窓会は9月28日、教授会執行部との定例懇談会を行った。教授会側は田中充(みづろ)学部長、鈴木智道准教授(教授会主任)、矢部恒彦准教授(同)、佐藤成基教授(同副主任)、同窓会側は高橋敏会長、水上久忠事務局長、中正美副会長、依田素味理事、吉川新吾会報編集担当が出席した。田中学部長は、①文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援事業」の拠点校として留任受け入れと学生の海外派遣の双方で仕組み作りが本格化、②来年3月に発表予定の新ビジョン「法政2030」で大学の在り方と同時「キャンパス再構築」についても検討中など、学部と大学を取り巻く動きを報告した。「社会学部の伝統・実績を生かしながら対応していく」という。また、保護者向けの多摩キャンパス見学会イベント

で学部紹介のスライドの中にも「学部同窓会紹介を入れたい」とし、学部同窓会との連携姿勢を強調した。同窓会からは、社会学部棟への同窓会事務所移設の可能性について質問した。「日常的な情報交換の必要性から学部棟内に設置した方がよい」という見方が、会報の紙面を介しては「という声が教授会執行部から出て、懇談会終了後、バックナンバーを貼り出した。在校生に学部同窓会活動の魅力を伝えるコミュニケーションツールとして有効活用していく方針だ。(吉川新吾)

への学部同窓会広報の強化策などについて意見交換した。

なお、社会学部棟のゼミ掲示板の隣には15年度後期から学部同窓会の掲示板が設置された。教授会執行部との懇談の結果、実現した。初めは高橋敏会長の自作のボスターが貼られるだけだったが、「会報の紙面を介しては」という声が教授会執行部から出て、懇談会終了後、バックナンバーを貼り出した。在校生に学部同窓会活動の魅力を伝えるコミュニケーションツールとして有効活用していく方針だ。(吉川新吾)

ミサワホーム株式会社

代表取締役社長 竹中 宣雄

〒163-0833 東京都新宿区西新宿二丁目4番1号
TEL03-3345-1111(代)
1972年3月卒中野ゼミ

株式会社 コロンパン

代表取締役社長 小澤 俊文

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-31-19
TEL 03-3409-2301(代)
1975年3月卒 庄司ゼミ

法政大学社会学部同窓会 理事

木村誠事務所

司法書士 木村 誠

〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-7 藤和町ビル2階
TEL03-3256-7058 FAX 03-3251-2205
E-mail: cau30510@pop21.odn.ne.jp
1977年3月卒 土生ゼミ

法政大学社会学部同窓会

副会長 中正美

TEL 090-8586-1242
E-mail: qqkt5de9k@mocha.ocn.ne.jp
1975年卒

法政大学社会学部同窓会

会長 高橋 敏

TEL 090-1802-2908
E-mail: binta2908@ezweb.ne.jp
1978年3月卒 金山孝ゼミ

法政大学社会学部同窓会

理事 郡司 貴志

1987年3月卒 金山ゼミ

55/58 きおかプロジェクト

吉川 新吾

E-mail: shingo-y@festa.ocn.ne.jp
1987年3月卒 田中義久ゼミ



誰もが気軽に参加できる活動へ！ 各専門部の当面の活動プラン

○「2016.1.3 箱根駅伝応援・新年会」

今後、永続して1月3日は社会学部同窓会の新年会の日とします。(毎年の駅伝出場を祈りましょう。そして応援しましょう。) 本年の案内文を参照ください。

○「社会と人間セミナー」

社会学部の先生をお招きしてご講義いただき、会員の社会的視野を広げ豊かな人生の糧となる会にします。追ってお知らせ致します。

○「市ヶ谷キャンパス 55・58 年館お別れ会」

新校舎建築に伴い、2019年から21年にかけて、55・58年館の解体工事が予定されています。思い出深い校舎の見納め会を企画中です。

□「就職活動支援セミナー」

4年生の就職活動開始時期を見据え経済学部同窓会などと連携して、卒業生を招いて体験発表と交流を企画しています。

□「卒業祝賀会支援」

卒業式当日の午後、外濠校舎の薩埵ホールにて卒業生約700名の為に卒業祝賀会が行われます。同窓会は資金面での支援と共に、優秀卒業論文の表彰をしています。昨年は10名が新入会員となりました

以上のような活動の他、今後は「活動デザイン」にあるように、各年代層の事業を計画していきます。会員の皆様方には、リニューアルされたホームページから関心を持っていただき、さらに友達や後輩などを同窓会にお誘いください。また、新事業展開には機動力のある本部役員会が必要です。法政愛、社会学部愛を持ち、行動力のある役員のデビューをお待ちしています。

総会後は恒例の懇親会をボアノードタワー25階で開催した。司会役は依田素味(81年卒・金山行孝ゼミ)が務め、世代を超えての交流を楽しんだ。10人近い社会学部卒業生が執筆した『外濠の青春 法大「マル研」と安保闘争の仲間たち』を出版した三階泰子さん(67年・大学院社会学専攻修士課程修了・田沼肇ゼミ)の特別スピーチもあった。最後は、全員が輪となり肩を組んでの校歌合唱でしめくつた。

(水上久忠 吉川新吾)

懇親会

総会後は恒例の懇親会をボアノードタワー25階で開催した。司会役は依田素味(81年卒・金山行孝ゼミ)が務め、世代を超えての交流を楽しんだ。10人近い社会学部卒業生が執筆した『外濠の青春 法大「マル研」と安保闘争の仲間たち』を出版した三階泰子さん(67年・大学院社会学専攻修士課程修了・田沼肇ゼミ)の特別スピーチもあった。最後は、全員が輪となり肩を組んでの校歌合唱でしめくつた。

(水上久忠 吉川新吾)

改訂後の会則第6条及び附則

○改訂後の会則

第6条 本会は、年1回同窓会総会を開き、事業報告、決算報告、事業計画、予算計画の承認、第4条2項加入者の承認、役員・幹事の承認を行う。

なお、やむを得ず、総会が開けない場合には、役員と幹事を構成員とする役員会をもって総会に代えることができる。

第9条 本会は、任期2年の会長1名、副会長10名以内、理事30名以内、会計監事2名及び幹事若干名を置く。役員の任期は承認された総会から2年後の総会までとし、2年間の任期の途中で就任した場合の任期は残りの期間とする。

○「付則」に以下を付加

(6) 2015年6月13日の総会において一

部改正

第1号議案(14年度事業活動報告、第2号議案(14年度収支・決算及び監査報告は水久忠副会長・事務局局長、第3号議案(同窓会会則第6条及び付則の改訂案、第4号議案(役員・幹事の補充案)、第5号議案(15年度事業活動案)、第6号議案(15年度予算案)は高橋会長が提案を行い、全議案が承認された。会則第6条及び付則の改訂は昨年度総会時の質問に対応したもので、これにより、任期2年の役員・監事の選任と総会との関わりを、これまでの活動実態に合わせ「選出」から「承認」に改めた。また、役員(副会長)の補充は、現事務局局長・副会長の水久忠さんが今年度をもって事務局局長退任の希望のため、中正美さんに後任候補の副会長・事務局局長補佐)に推挙するもの。高橋会長は今後の活動について「会員確保にはゼミの協力が重要。先生方・OB・OG会の幹事の皆さんに会員確保への協力を呼びかけます」と、組織強化の重要性を強調した。さらに、会員を増やしつつ、内容を多様化していくツールとしてインターネットの積極活用を表明、「まずは決して明るく」とする



記念講演

同窓会ホームページのリニューアルを実施。社会学部とその卒業生の情報を集め、決意表明した。

組織強化の重要性を強調 15年度定期総会

定期総会

2015年度定期総会が6月13日、市ヶ谷キャンパス55年館561教室で開催された。出席者は会員42人、来賓他11人の計53人だった。司会役は濱名さん(65年卒、北川隆吉ゼミ)、総

た。

第1号議案(14年度事業活動報告、第2号議案(14年度収支・決算及び監査報告は水久忠副会長・事務局局長、第3号議案(同窓会会則第6条及び付則の改訂案、第4号議案(役員・幹事の補充案)、第5号議案(15年度事業活動案)、第6号議案(15年度予算案)は高橋会長が提案を行い、全議案が承認された。会則第6条及び付則の改訂は昨年度総会時の質問に対応したもので、これにより、任期2年の役員・監事の選任と総会との関わりを、これまでの活動実態に合わせ「選出」から「承認」に改めた。また、役員(副会長)の補充は、現事務局局長・副会長の水久忠さんが今年度をもって事務局局長退任の希望のため、中正美さんに後任候補の副会長・事務局局長補佐)に推挙するもの。高橋会長は今後の活動について「会員確保にはゼミの協力が重要。先生方・OB・OG会の幹事の皆さんに会員確保への協力を呼びかけます」と、組織強化の重要性を強調した。さらに、会員を増やしつつ、内容を多様化していくツールとしてインターネットの積極活用を表明、「まずは決して明るく」とする

「選出」から「承認」に改めた。また、役員(副会長)の補充は、現事務局局長・副会長の水久忠さんが今年度をもって事務局局長退任の希望のため、中正美さんに後任候補の副会長・事務局局長補佐)に推挙するもの。高橋会長は今後の活動について「会員確保にはゼミの協力が重要。先生方・OB・OG会の幹事の皆さんに会員確保への協力を呼びかけます」と、組織強化の重要性を強調した。さらに、会員を増やしつつ、内容を多様化していくツールとしてインターネットの積極活用を表明、「まずは決して明るく」とする

記念講演

同窓会ホームページのリニューアルを実施。社会学部とその卒業生の情報を集め、決意表明した。

寄付者ご芳名

15年5月・10月末

(敬称略)

皆様から寄せられましたご厚志を心から感謝いたします。会の貴重な運営費として活用させていただきます。

- | | | | | | | |
|------------------------|---------------------------------------|---------|------------------------|---------------------------------------|----------|--|
| 10口 木村誠
千葉一孝
小島衛 | 7口 鶴巻宏治
杉本昇
野村廣
等原邦丸
野村周司 | 6口 安井洸治 | 5口 森田忠男
郷久保博
岸秀雄 | 3口 嶺宇
宮邊富宏
齊藤花子
柴原茂之
村上良三 | 4口 松井祐次郎 | 2口 岩崎久美子
三階泰子
春山忠男
八塚明憲
河村勝弘
植田孝良
内田昌宏
中條務
太田昭郎
中正義
伊藤正義
土屋幸雄
柳瀬英雄
吉田信六
米川次
高野忍
中村雅子
宮本徹・悦子
小花唯男 |
|------------------------|---------------------------------------|---------|------------------------|---------------------------------------|----------|--|

株式会社ティアーズは 1986年に美容室向けヘアケア専門メーカーとして発足以来 つねに時代の魁となる革新的な新製品・サービスの開発に果敢に挑戦してまいりました。TIERSとは『積み重ねた層、段階』という意味。その名のとおり、一步一步着実に積み重ね、より多くの人々に愛され信頼される企業を目指し、日々たゆまぬ努力を続けています。



株式会社 ティアーズ 代表取締役 山谷 次夫 (1959年卒 中島ゼミ)
〒194-0215 東京都町田市小山ヶ丘1丁目9番7 TEL.042(798)5411(代)
<http://www.tiers.co.jp>

無煙ロースター・空調システムのパイオニア
東 産業株式会社
東は業界 No.1 商品・環境・サービスをご提供します。



取締役副社長

河村 勝弘

Katsuhiro Kawamura

mobile:080-3259-4708

1963年3月卒 土生ゼミ (応用経済卒の方連絡をう)

① 無煙ロースター <http://無煙ロースター.jp> 「募集」現場管理 35 才迄

<http://www.8929.co.jp>

E-mail:info@8929.co.jp

〒124-0011 東京都葛飾区四つ木 3-7-12 TEL.03-3694-6392 FAX.03-3694-6720

教室から飛び出し「世界」を旅する土生長穂ゼミ

土生長穂先生(名誉教授)

率いる「土生ゼミ」といえば、法政大学社会学部を代表するゼミの一つです。一時はゼミ説明会に100名を超える学生が押し寄せ、ゼミ希望者が多すぎるために選抜まで実施された超人気ゼミでした。

人気の秘密は、毎年実施していた「海外研修旅行」です。開発途上国をテーマにした土生ゼミが訪問する国々は、キューバ、タイ、ベトナム、トルコ、エジプト。

毎回100人以上が集まるOB会

1959年の土生ゼミ開講以来、卒業生は日本だけでなく世界各地で、さまざまな分野で活躍しています。それでも土生先生が年賀状などで卒業生との交流をコツコツと続けていたおかげで、現在は750名ほどのOB名簿をOB会事務局が管理しています。およそ3年に一

「よき師よき友」ゼミ生との厚い交流

日本と世界を語り続ける土生先生

「今年も大勢のOB諸君から年賀状を頂きました。早いものでもう退職して15年になるうちですが、昔と変わらないほどの年賀状を貰って喜んでます」という先生のメッセージ(2015年1月)にある通り、土生先生の人望の厚さから、卒業後も先生とゼミ生との交流はとも盛んです。

「ハプログ」という先生自身が更新を続けているブログでは、ゼミ生との交流がたくさん綴られています。最近ではFacebookページも立ち上がり、まさに校歌にある「よき師よき友つど結び」を続けている土生ゼミです。

土生先生は退官後も、日本と世界の情勢について、先生自身の言葉で発信を続けています。近年では、原

詳しくは、「土生ゼミホームページ」をご覧ください。
URL: <http://www.2s.biglobe.ne.jp/~nhabu/>



2010年にキューバ再訪。チェ・グバラ像の前で

土生先生のスピーチ「戦後70年を振り返る」

私は当時中学(旧制)4年生で勤労動員で工場に行かされていました。航空機製造のほうでしたが何も作る材料がなく毎日することがなく過ごしていました。8月15日は重要な放送があるということで学校へ戻って昼に天皇の放送を聞きましたが雑音がひどくて何を言っているのかほとんど聞き取れませんでした。放送が終わってから教師から新たな戦敗を告げられ、明日からは工場へ行かなくてもいい、しばらく夏休みになることを告げられました。

私は当時16歳でしたが「死ぬしかないな」と思っていたところに突然の敗戦の知らせでしばらく茫然としていました。解散して家路についたとき「やっとこれで死ななくて済んだ」と思い、敗戦の悲しさよりも助かったという思いを強くしました。

今年は戦後70年になります。この70年間、憲法9条のもとで日本は平和に過ごしてきました。今その間戦争ばかりしてきたアメリカと集団的安全保障を結んだのです。大多数の憲法学者が

違憲を唱えるのを無視し、違憲がどうかを判断するのは最高裁だと言いました。すると、元最高裁判官が戦争法が違憲であると訴えました。政府はこのような意見も無視してアメリカとの約束を守ったのです。これは放置していい事態ではありません。何とかこの戦争法を廃止する必要があります。沖縄では辺野古基地の建設に反対する人が結集してオール沖縄をつくりました。この教訓に学んで我々も戦争法に反対する勢力を結集しましょう。

土生ゼミOB会のご報告
2015年10月24日(土)に、約3年ぶりとなる土生ゼミOB会が開催されました。参加者は81名。第1回のOB会は50年前に神楽坂の鮎忠だったそうです。今回は市ヶ谷キャンパスが工事中で会場を私学共済に移して開催しました。



一般社団法人 法政大学校友会

終身会員募集中! (終身会費 30,000 円) 詳しくはお問い合わせ下さい。

<http://www.hoseinet.jp>



法政大学校友会

会長 桑野秀光

副会長 岡田安弘

佐々木郁夫 (広報担当)

井上泰一 (組織担当)

岩村元雄 (事業担当)

豊田信哉 (総務担当)

小林清宣 (財務担当)

樋口正蔵 (地域担当)

西岡憲廣 (地域担当)

松井幹夫 (地域担当)

監事 矢部豊

山崎正俊

發地敏彦

小川浩幸

事務局 〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-3 九段校舎 4 階

TEL 03-3264-1831 FAX 03-3264-4770 E-mail jimukyoku@hoseinet.jp